

2023年9月10日
9月第二主日礼拝式



「来たれ イエスを」

来たれ

イエスを れいはいしよう

み前にひざまずこう

何にも代(か)えがたい

イエスのりんざい

今 ここにあふれてる

13 御手の中で

1. み手の中で すべてはわかる賛美に
わがゆく道を 導きたまえ
あなたのみ手の中で
2. み手の中で すべてはわかる感謝に
わがゆく道に あらわしたまえ
あなたのみ手のわざを

新聖歌259番 「聖いふみは教える」

- 1 聖いふみは教える 神が人となられて
人のために救いの 道を成就(じょうじゅ)したこと
* わたしをも愛して 死なれたお方は
神の子のイエスさま ひとりだけだ

- 2 そんな愛を忘れて 道に逸(そ)れたわたしを
咎(とが)めだてもしないで 迎え入れてくださる
* (くりかえし)

- 3 神の前に行くとき 歌うひとつおぼえの
歌はイエスがわたしを 愛したもうそのこと
* (くりかえし) アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌349番 「移りゆく時の間も」

- 1 移りゆくときの間も 悩みに勝つ力
父より受けしわれは 心に恐れなし
愛に満(み)てる御神は 恵みを日々 与え
悩み苦しむときも いこいと安き賜(たま)う
- 2 日々 主はそばにいまし わが身をあわれみて
すべての重荷を負い なぐさめ助けたもう
「ちからは日ごとに 汝(な)が 求めにしたがいて
増し加わらん」と主は われに誓いたもう

【次】

新聖歌349番 「移りゆく時の間も」

3 悩み激しきときも 主の約束 頼(たの)み
安けく過ぎゆくため 主よみ言葉 賜(たま)え
疲れしときに助け 御手にすがるわれを
つねに導きたまえ み国に入(い)る日まで

アーメン

<参考:リビングプレイス#33>

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン